

【アンケート調査概要】

1. 調査主体

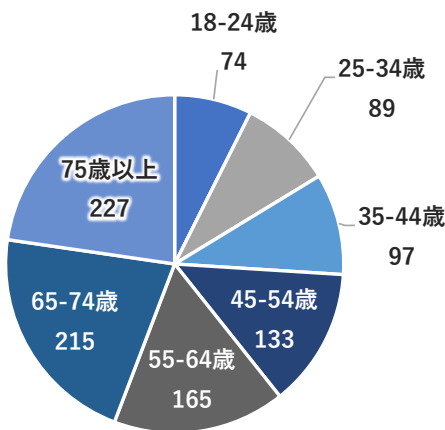
- ・新見市建設部都市整備課

2. 調査目的

- ・新見駅周辺のまちづくりにおける、基本構想作成に向けた利用者等の意向反映のため

3. 調査対象

- ①18 歳以上の市民 1,000 人
※新見市人口を基にした世代別配分調整あり（右図参照）
- ②新見公立大学生 650 人（全学生）
- ③新見市内全高校生 610 人
（岡山県立新見高等学校、岡山県共生高等学校）
- ④施設利用者
（JR 新見駅、新見美術館、新見市役所、大佐支局、神郷支局、哲多支局、哲西支局）



【①年齢区分別配布数】

4. 調査時期

- ・令和 3 年 6 月

5. 調査方法・回収数

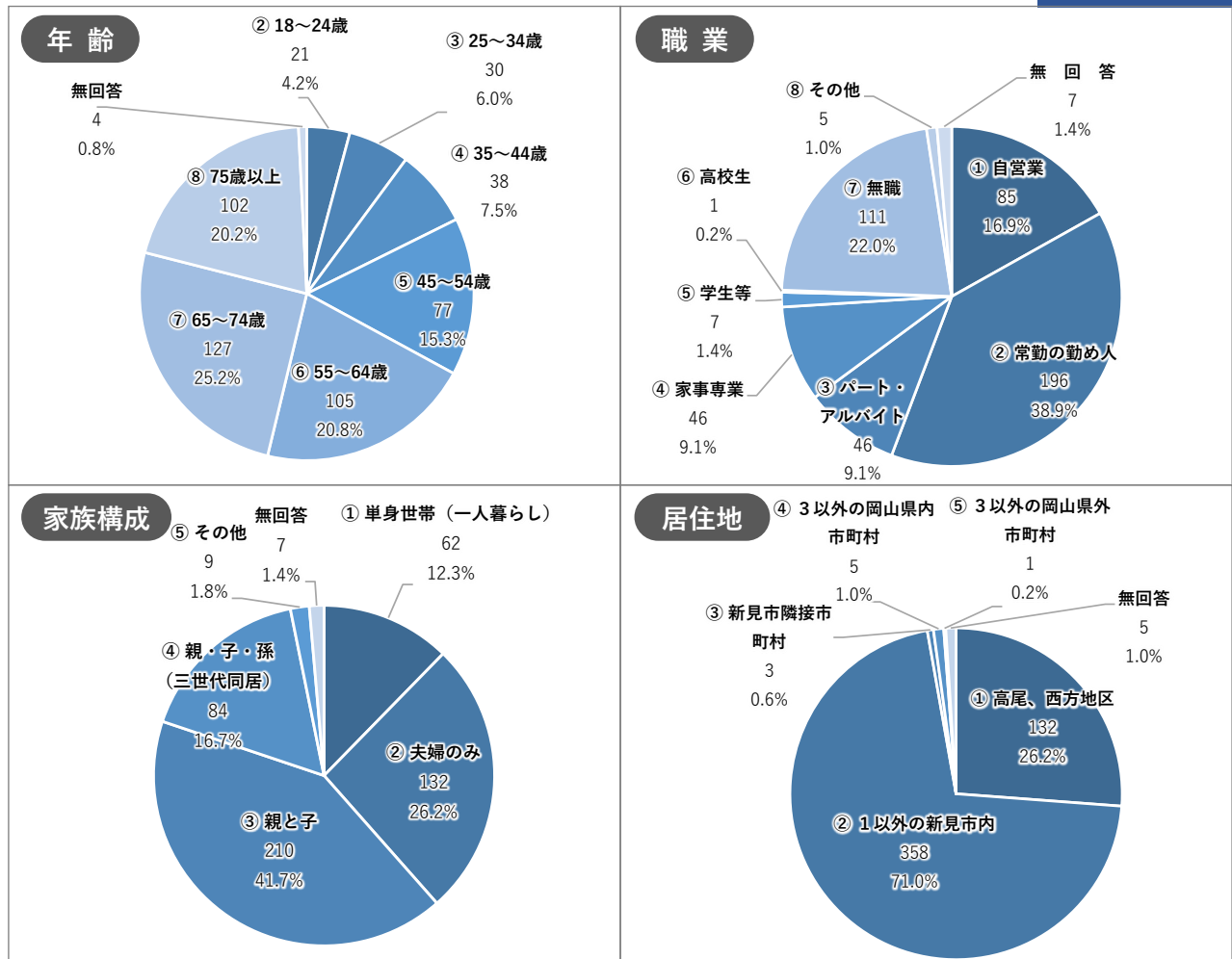
対 象	調査方法	回収数（回収率）
①一般市民（1,000 人）	・ 郵送による配布・回収	477（47.7％）
②新見公立大学生	・ WEB による配信・回収	536（82.5％）
③高校生	・ 学校への一括配布・回収	591（96.9％）
④施設利用者	・ 常設アンケートの設置による配布、現場回収 ・ Web による配信・回収	251（－）

※次頁以降の集計では、④施設利用者アンケートのうち新見市役所（2）、大佐支局（13）、神郷支局（0）、哲多支局（4）、哲西支局（8）の計 27 名分を①一般市民アンケートに加えて集計している。

【アンケート集計結果】

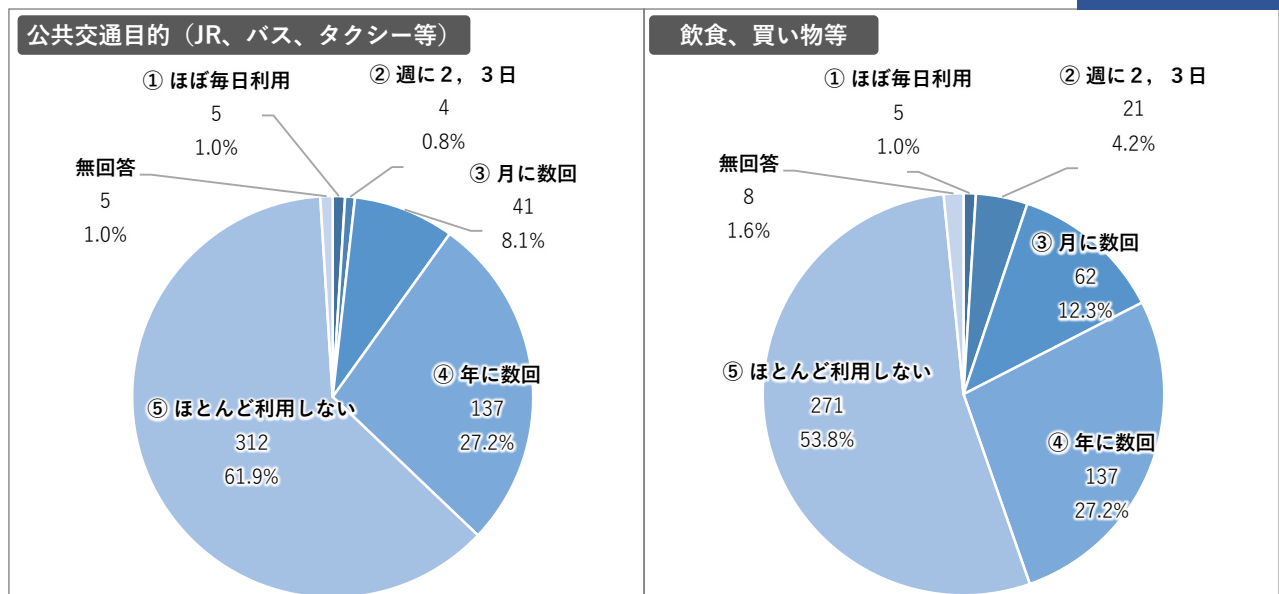
(1) 回答者の基本属性について ①一般市民（新見市役所、各支局回収分含む）

一般市民



(2) 駅周辺の目的別利用頻度 ①一般市民（新見市役所、各支局回収分含む）

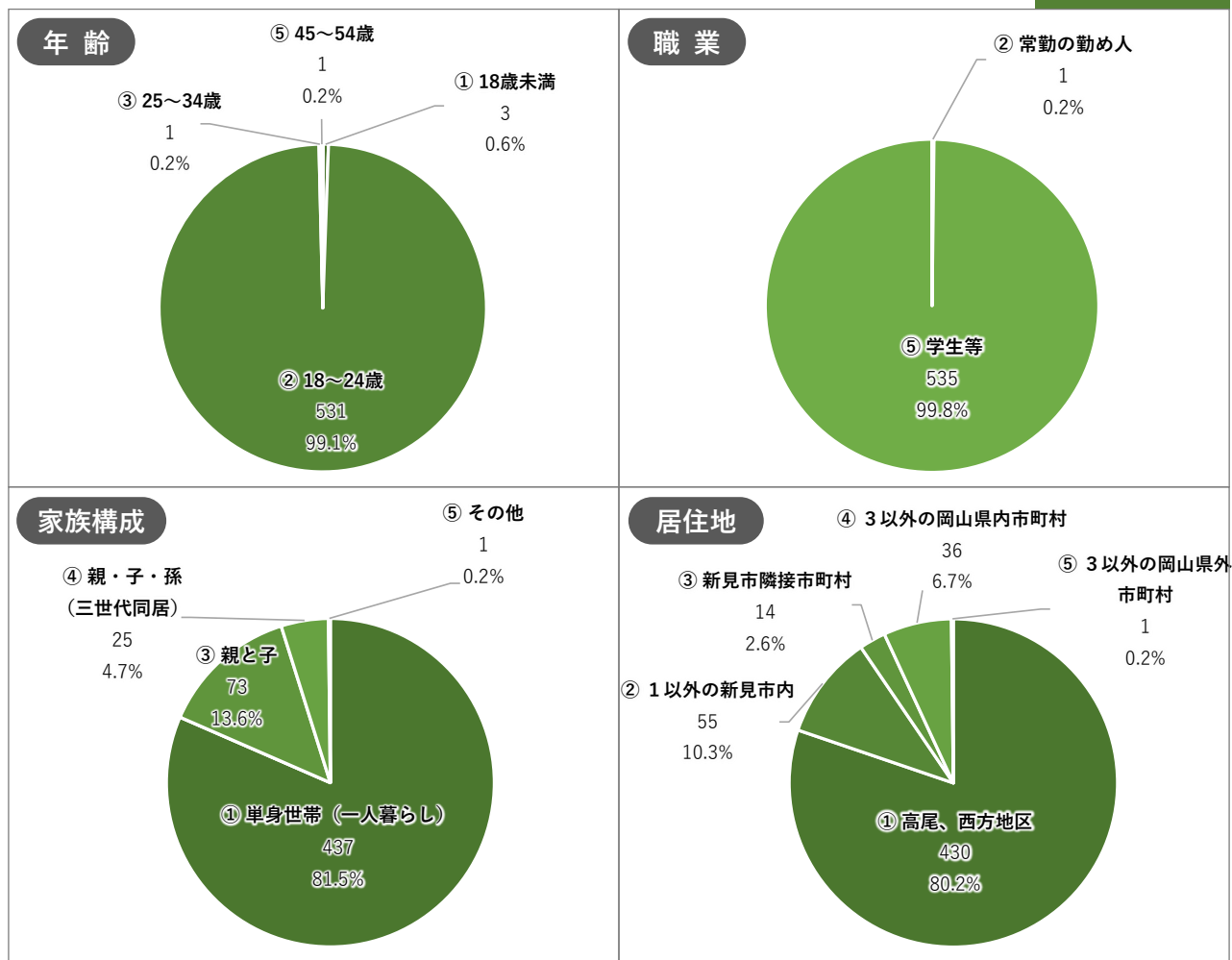
一般市民



- ・公共交通、飲食・買い物等の利用について「⑤ほとんど利用しない」が半数以上となっており、通勤等では、自家用車利用が多いことが推測される。
- ・年に数回以上、公共交通、飲食・買い物等の目的で駅を利用している人が4割程度いる。

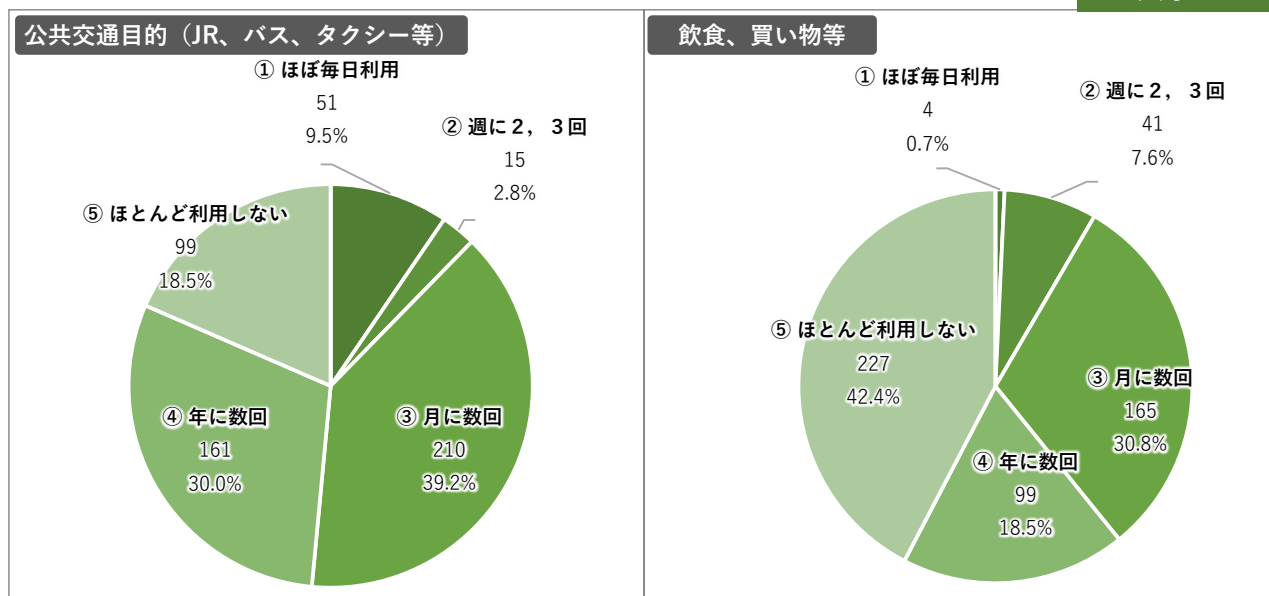
(1) 回答者の基本属性について ②大学生

大学生



(2) 駅周辺の目的別利用頻度 ②大学生

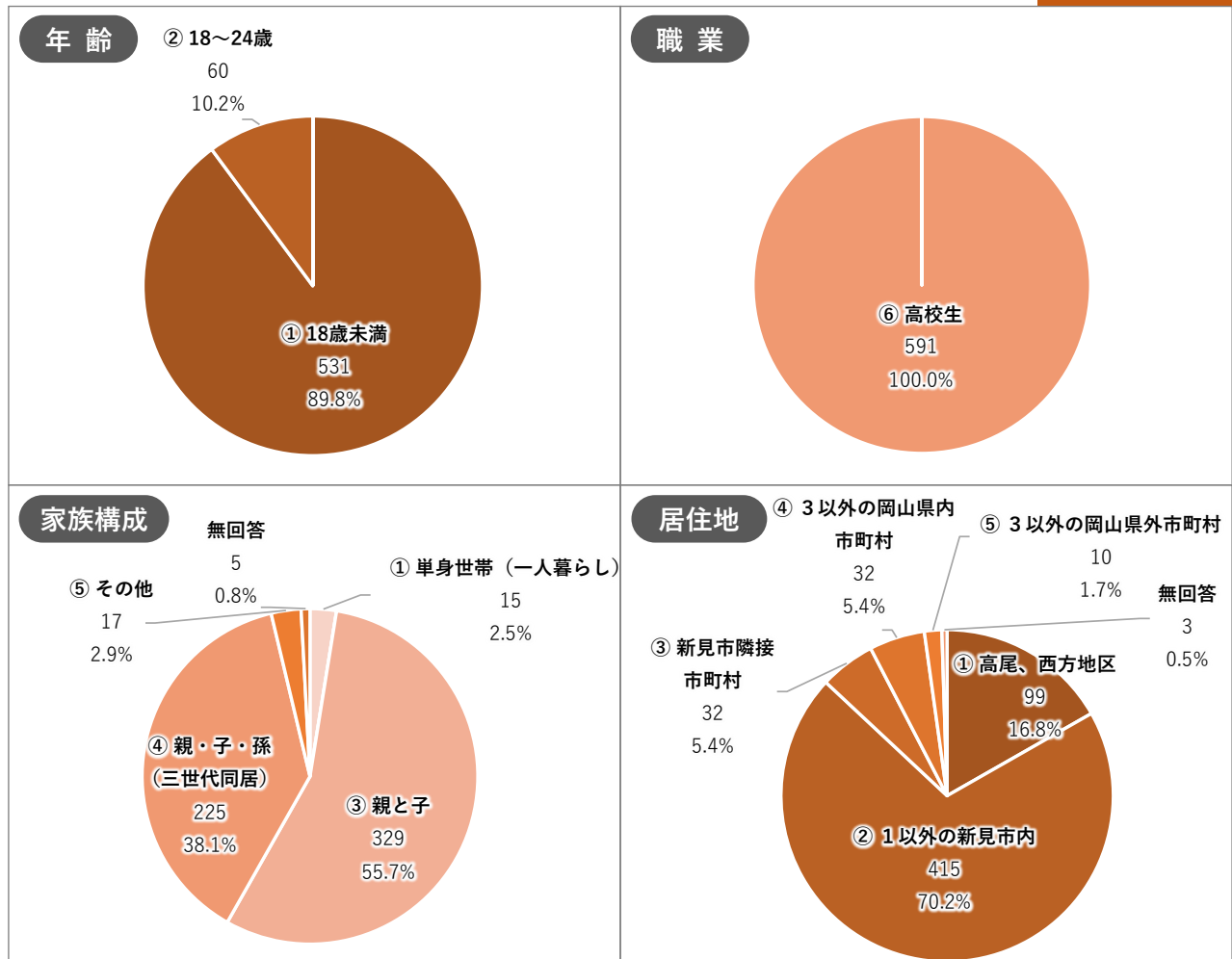
大学生



- ・公共交通目的の駅周辺の利用頻度については、「③月に数回」が最も多く39.2%、続いて「④年に数回」が30%を占める。「①ほぼ毎日」という回答が約1割を占める一方、「⑤ほとんど利用しない」が18.5%を占めている。飲食・買い物等を目的とした駅周辺の利用頻度は、「⑤ほとんど利用しない」が最多で42.4%を占めている。
- ・一般市民と比較すると公共交通、飲食・買い物等の利用頻度とも高くなっている。

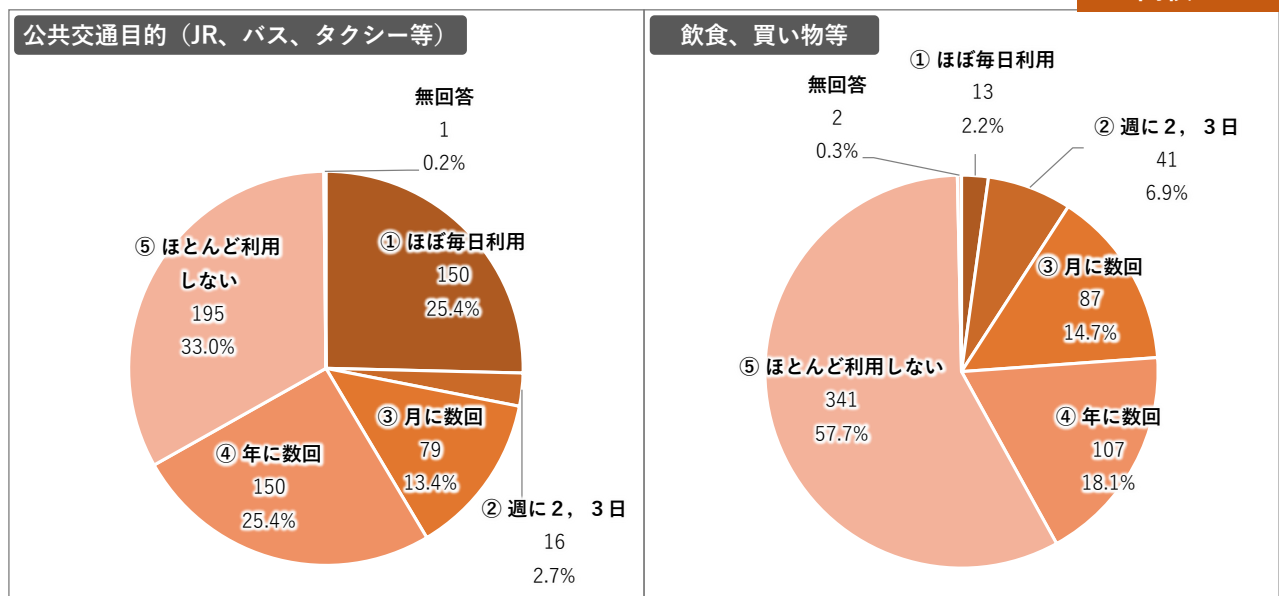
(1) 回答者の基本属性について ③高校生

高校生



(2) 駅周辺の目的別利用頻度 ③高校生

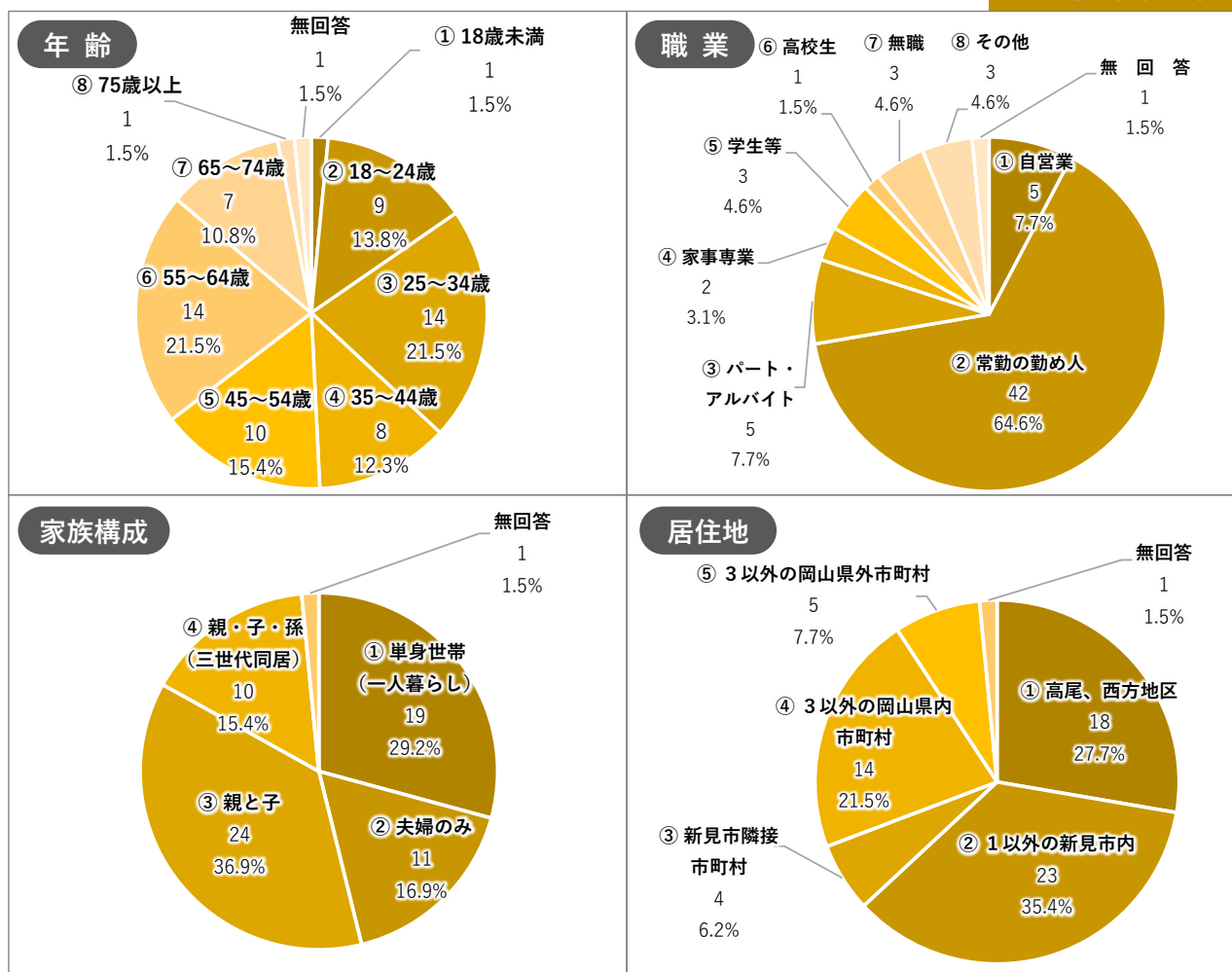
高校生



- ・公共交通目的の駅周辺の利用頻度については、「①ほぼ毎日」が25.4%を占める一方、「⑤ほとんど利用しない」が最多の33%となっている。飲食・買い物等を目的とした駅周辺の利用頻度は、「⑤ほとんど利用しない」が最多で57.7%を占め、「④年に数回」が18.1%を占める。
- ・一般市民と比較すると公共交通利用は高く、通学での利用が推測される。飲食・買い物等の利用頻度は、一般市民と同様に低い。

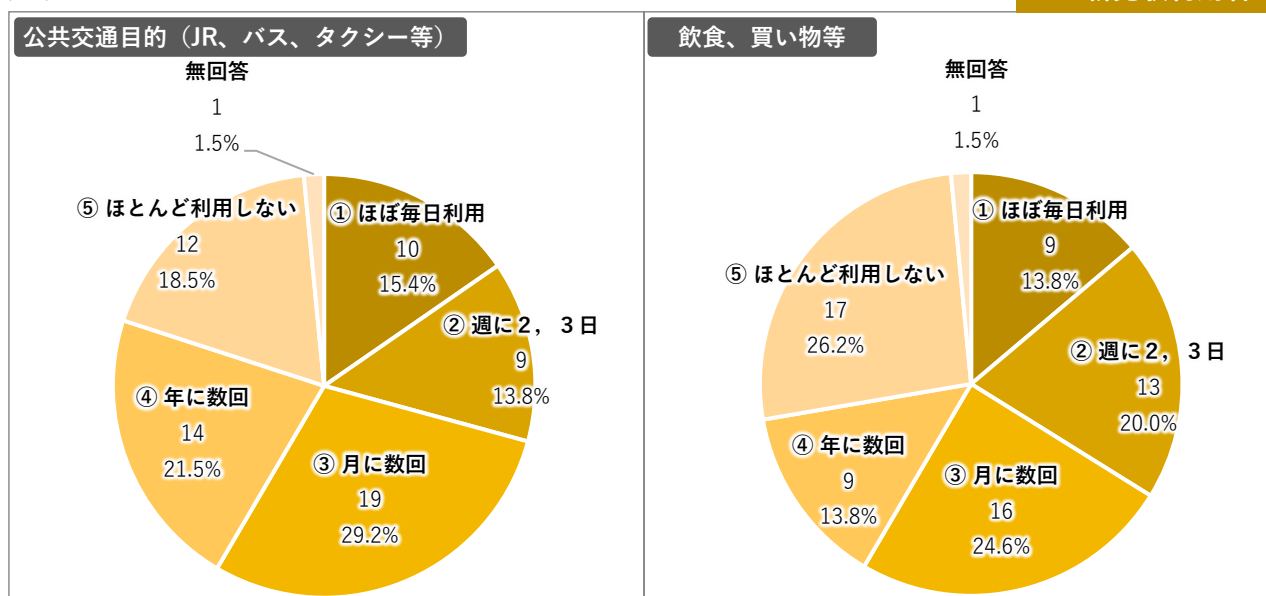
(1) 回答者の基本属性について ④-A：JR 新見駅利用者

JR 新見駅利用者



(2) 駅周辺の目的別利用頻度 ④-A：JR 新見駅利用者

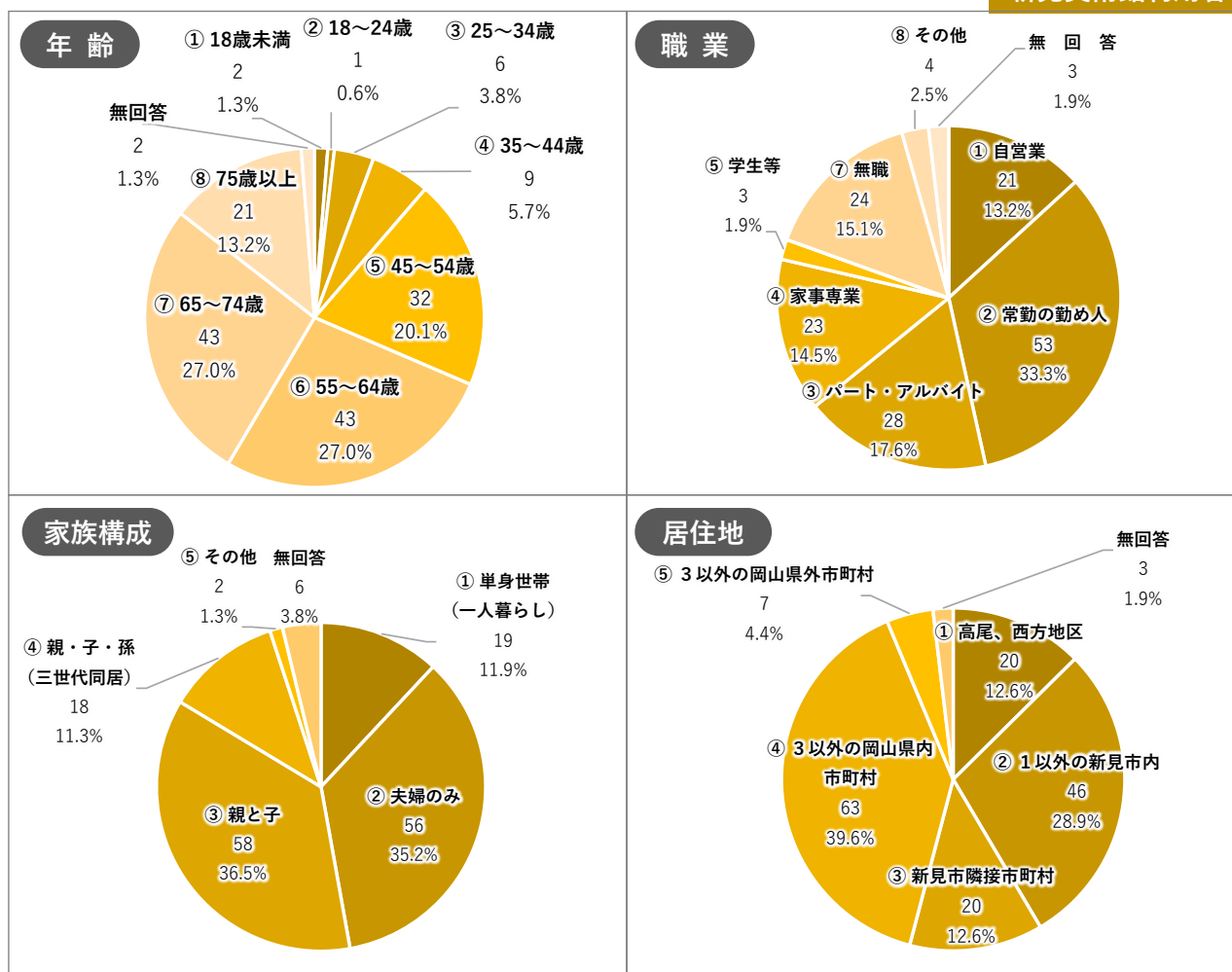
JR 新見駅利用者



- ・公共交通目的での駅周辺の利用頻度は、「③月に数回」が最多となっている。飲食・買い物を目的とした駅周辺の利用頻度は、「⑤ほとんど利用しない」が最多であるものの、「③月に数回」と僅差となっている。
- ・いずれの目的においても、月に数回以上駅を利用する回答者が半数以上を占める。

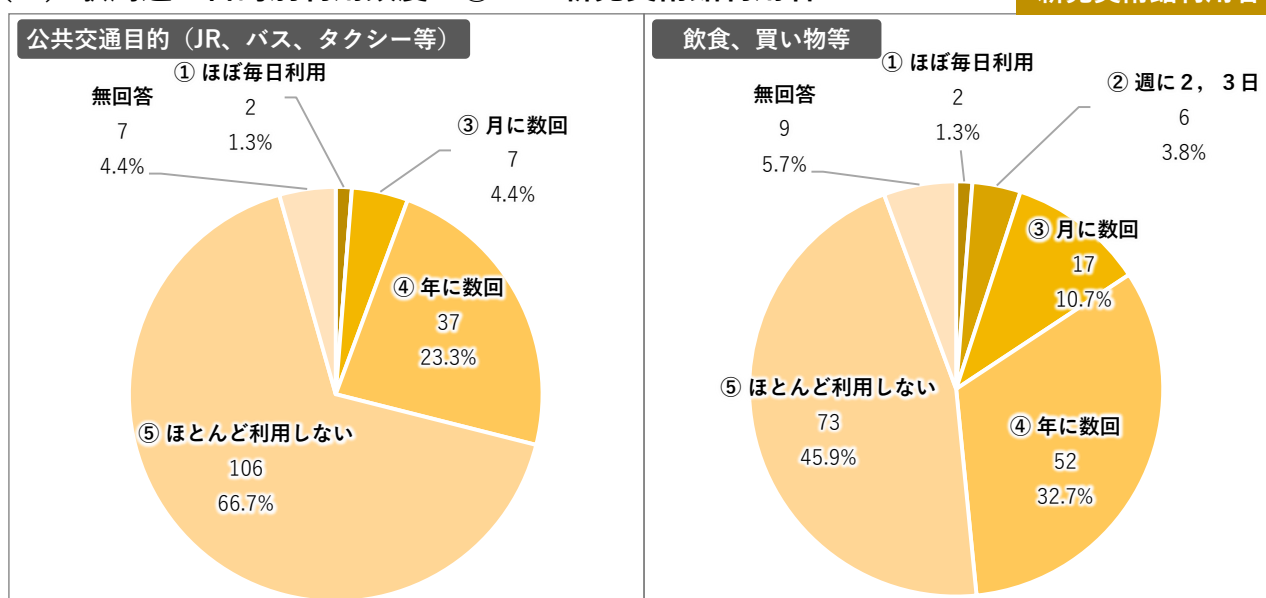
(1) 回答者の基本属性について ④-B：新見美術館利用者

新見美術館利用者



(2) 駅周辺の目的別利用頻度 ④-B：新見美術館利用者

新見美術館利用者

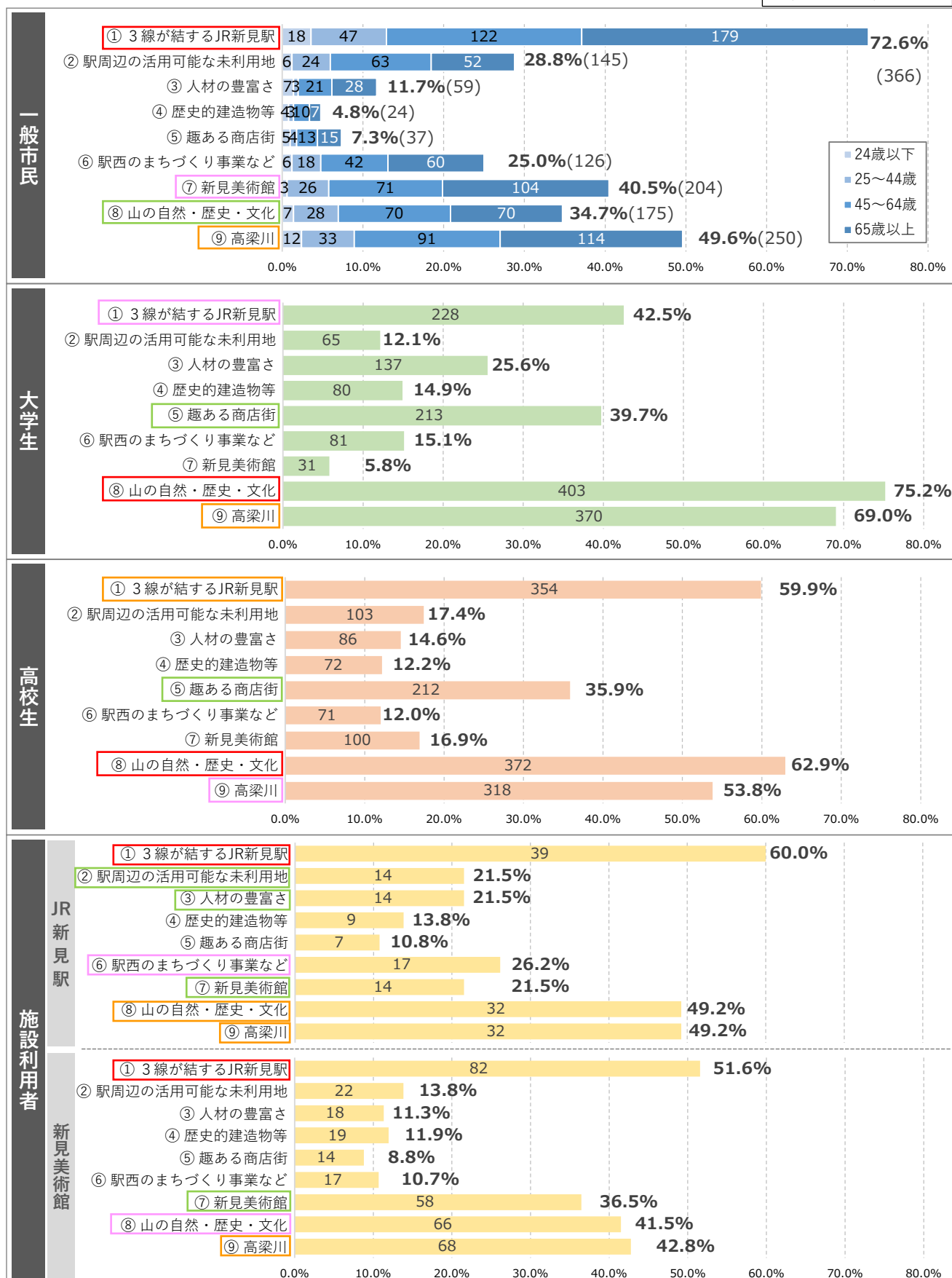


- ・ いずれも「ほとんど利用しない」が半数以上で最多となっている。
- ・ 一方、年に数回以上駅周辺を利用するという回答は、公共交通目的では約3割、飲食・買い物等目的では約半数を占める。

(3) ワークショップで出た意見への賛同性

・問3：現在の新見駅周辺の魅力・強み・資源について、あなたが最も良いと思う点はどこですか。
(3つ選択)

1位 2位
3位 4位

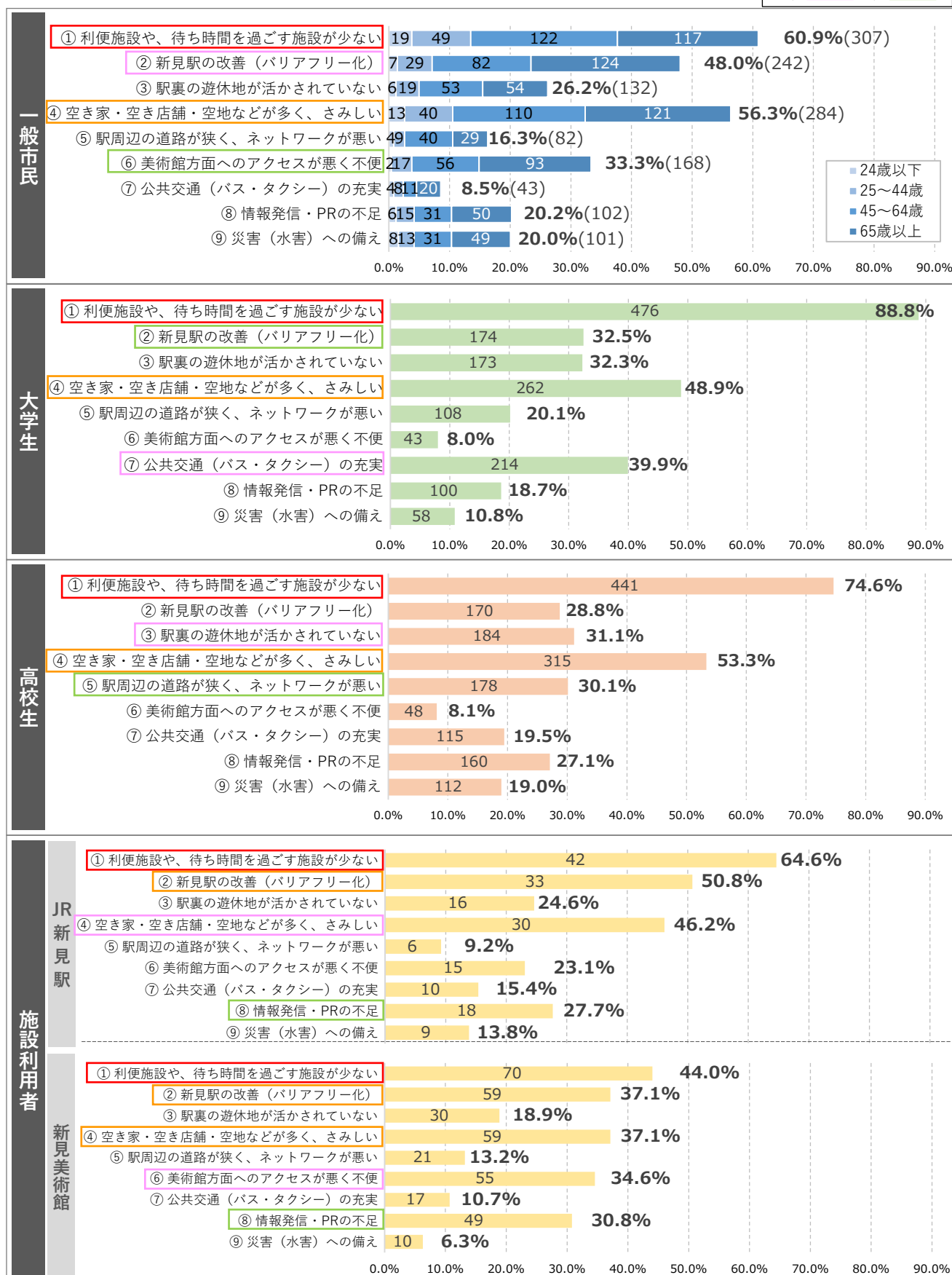


・いずれのアンケートでも「①新見駅」「⑧山の自然・歴史・文化」「⑨高梁川」の選択率が高くなっている。

・「⑦新見美術館」について、一般市民、施設利用者では選択率が高くなっているが、大学生、高校生では、選択率が比較的低い。

・問4：現在の新見駅周辺の課題点について、あなたが最も改善した方が良いと思う点は何ですか。
(3つ選択)

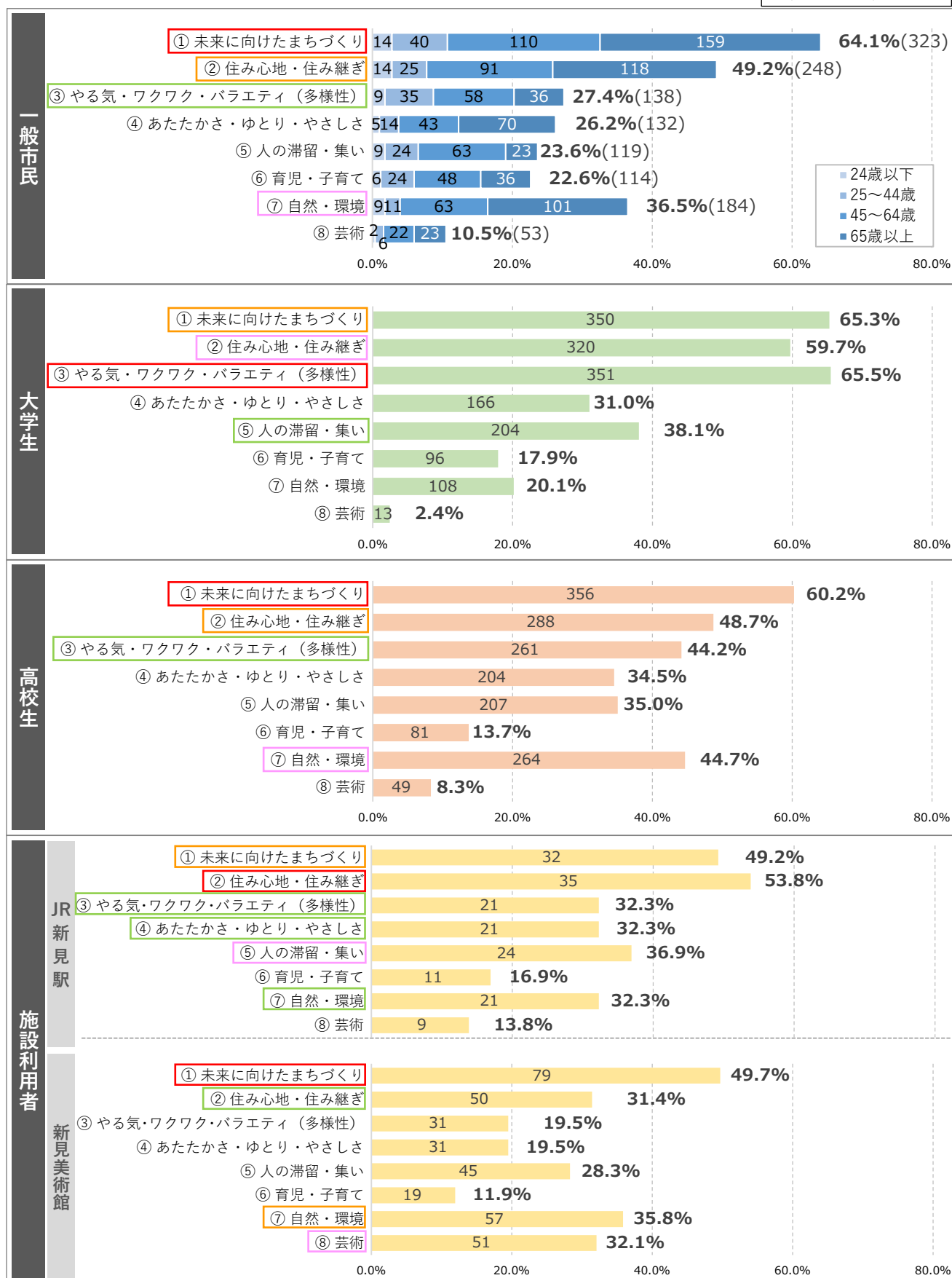
1位 2位
3位 4位



- ・いずれのアンケートでも「①利便施設や、待ち時間を過ごす施設が少ない」が最多となっている。その他、共通して「④空き家・空き店舗・空地等が多くさみしい」「②新見駅の改善（バリアフリー化）」の選択率が高くなっているおり、課題と考えられている。
- ・「⑥美術館方面へのアクセスが悪い」については、一般市民、新見美術館利用者アンケートでは選択率が高く課題と考えられているが、大学生、高校生アンケートでは課題と考えられていない。
- ・大学生は、公共交通の充実の選択率が高く課題と考えられている。

・問5：将来の新見駅周辺の姿として、望ましいと思うキーワードを選択してください。
(3つ選択)

1位 2位 3位 4位

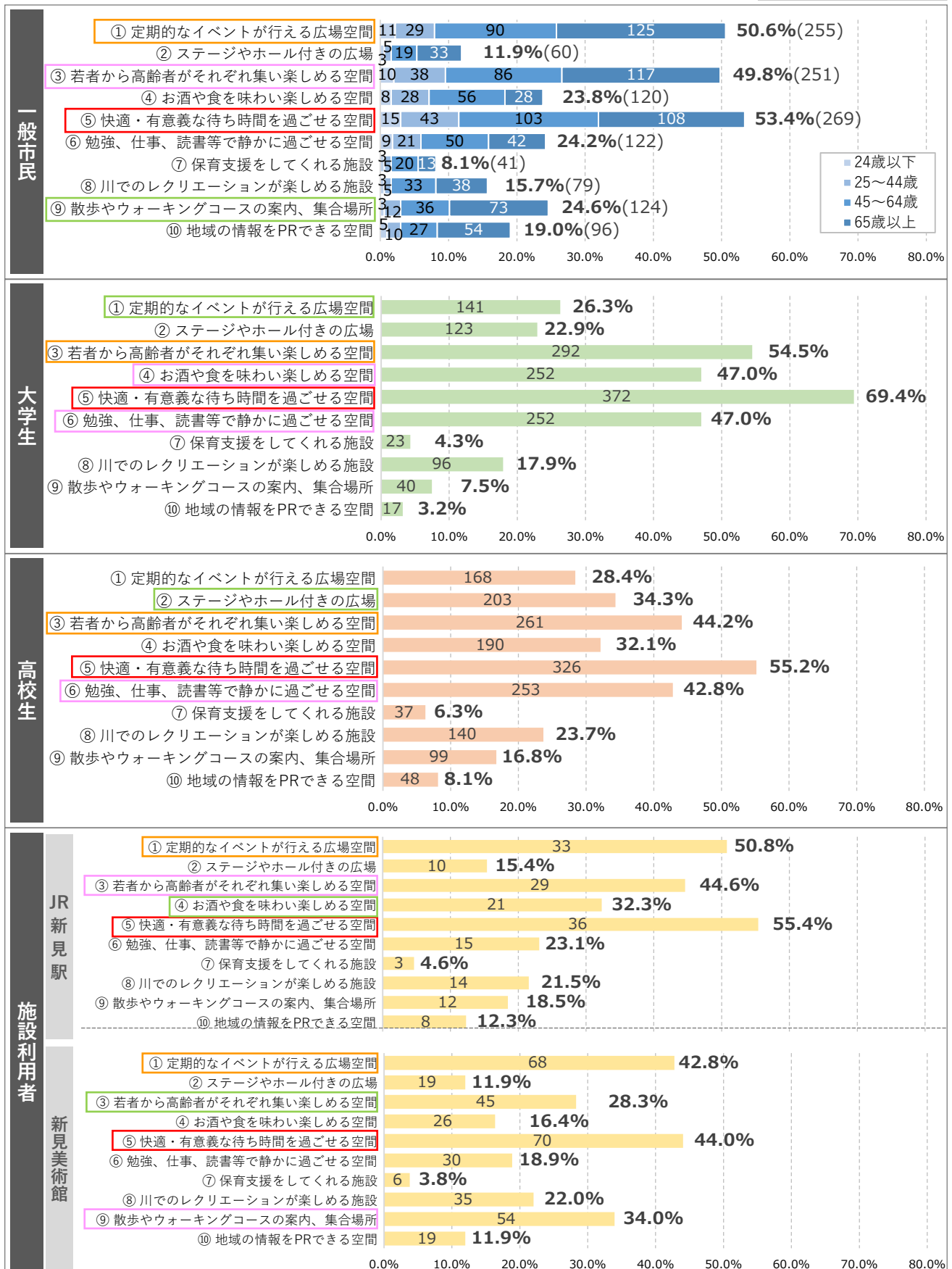


・大学生アンケートでは、「③やる気・ワクワク・バラエティ」が最多となっている。新見美術館利用者アンケートでは、1位が「①未来に向けたまちづくり」、2位が「⑦自然・環境」、3位が「⑧芸術」となっている。
・その他アンケートでは、「①未来に向けたまちづくり」と「②住み心地・住み継ぎ」が1位と2位になっており、いずれも将来へつなげるキーワードの選択率が高くなっている。

・問6：新見駅周辺において、どんな空間や施設があったら良いと思いますか。

(3つ選択)

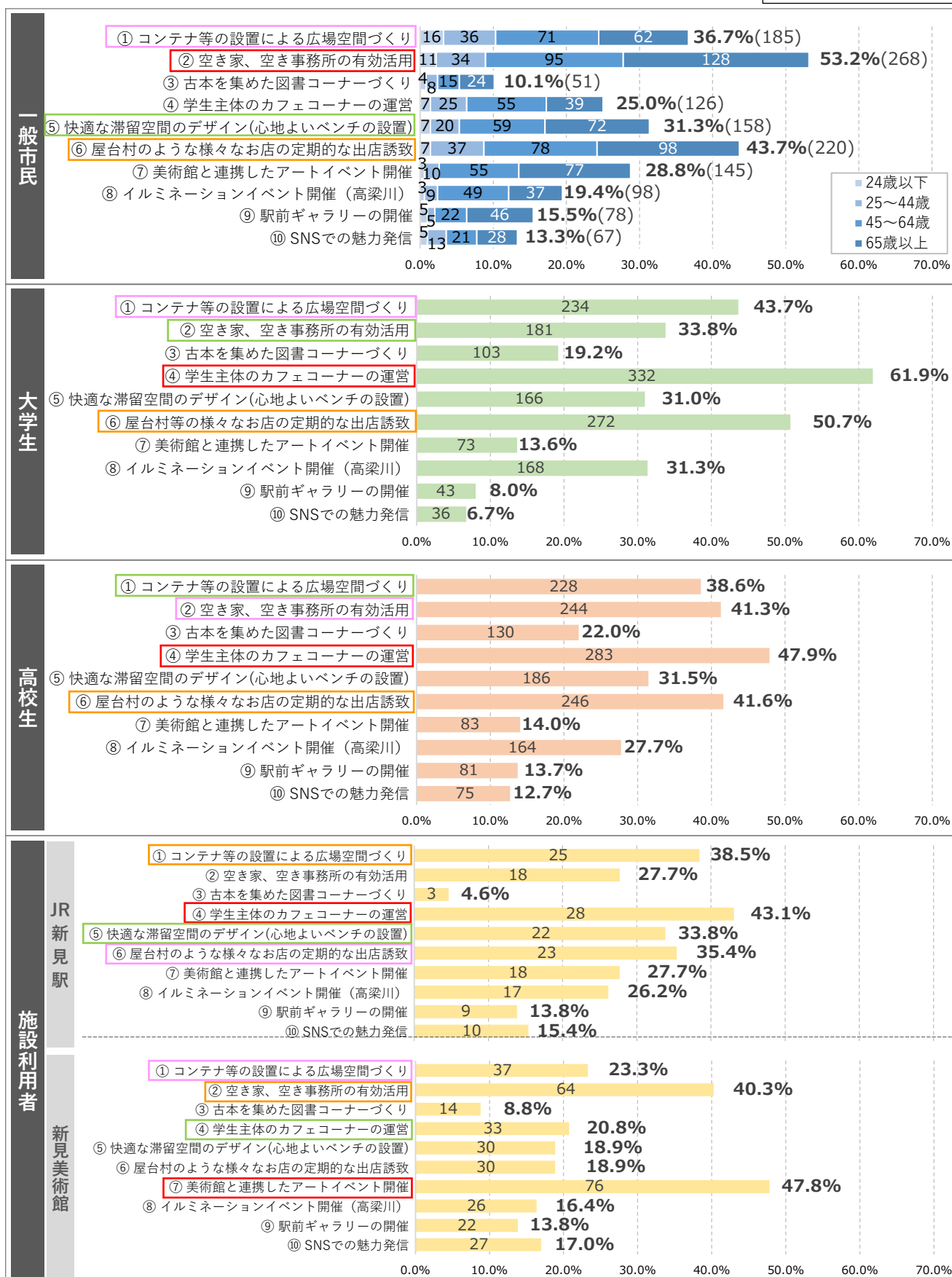
1位 2位 3位 4位



- ・全てのアンケートで「⑤待ち時間が過ごせる空間」が最多であり、4割以上が選択している。また、「③若者から高齢者まで集い楽しめる空間」、「①定期的なイベントが行える広場空間」の選択率が高く求められる空間や施設と考えられている。
- ・大学生、高校生では、「⑥勉強等で静かに過ごせる空間」の選択率が高く、求められる空間や施設と考えられている。

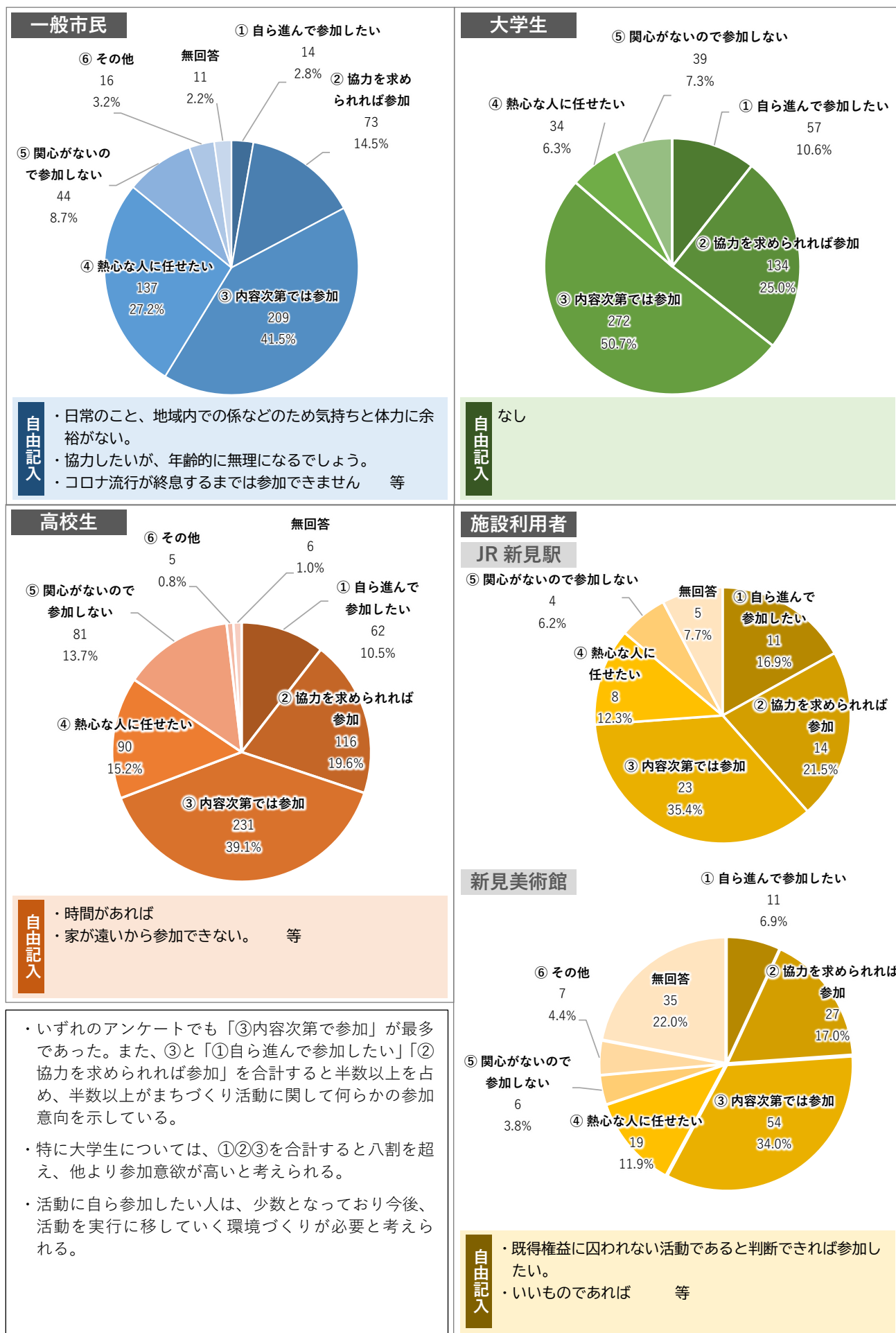
・問7：ワークショップで出された、学生や民間事業者が参画する取組アイデアについて、特に魅力的だと思うものはどれですか。（3つ選択）

1位 2位 3位 4位



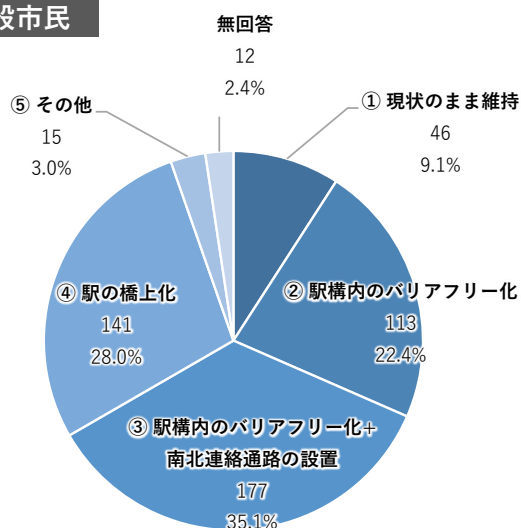
- ・「②空き家、空き事務所の有効活用」「①コンテナ等の設置による広場空間づくり」の選択率が高くなっている。
- ・新見美術館利用者では、「⑦美術館と連携したアートイベント開催」が最多となっている。
- ・新見美術館利用者を除き、「⑥屋台村のようなお店の定期的な出店誘致」の選択率が高く、大学生、高校生は「④学生主体のカフェコーナーの運営」の選択率が高くなっている。

・問 8：駅周辺での賑わい・交流創出のための活動について、参加してみたいと思いますか。



・問9：JR 新見駅の将来的なあり方について、あなたが望ましいと思うものをお選びください。

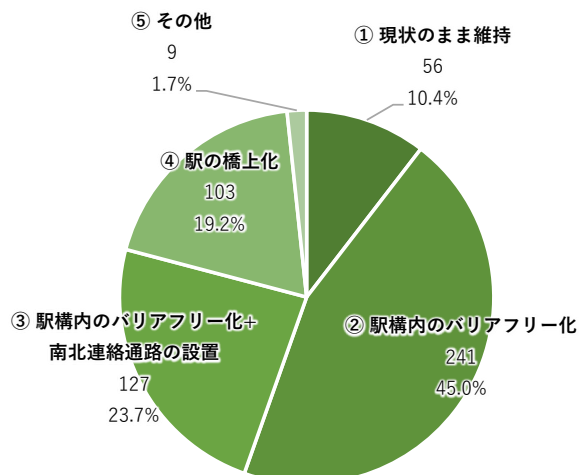
一般市民



自由記入

- ・エレベーターの設置、駅のトイレ洋式に替える。
- ・駐車場の増設と駐車場への道路の拡張、送迎者のスペースの確保
- ・高梁駅なみに、増築、改築を行って欲しい 等

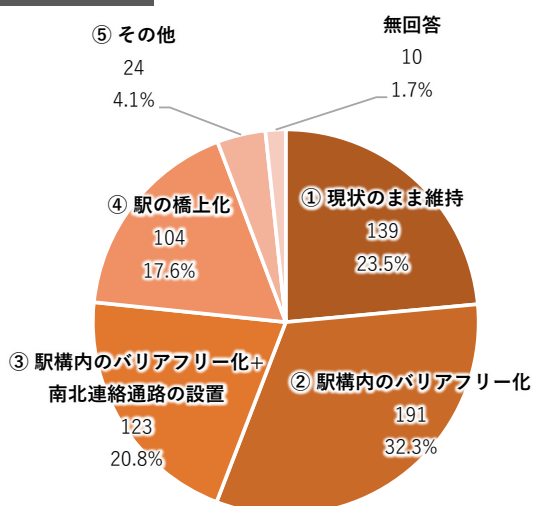
大学生



自由記入

- ・本数の増加
- ・店を入れる、マクドナルドを作る
- ・らくるっとと電車の時間を合わせる
- ・とくとくきっぷの復活 等

高校生

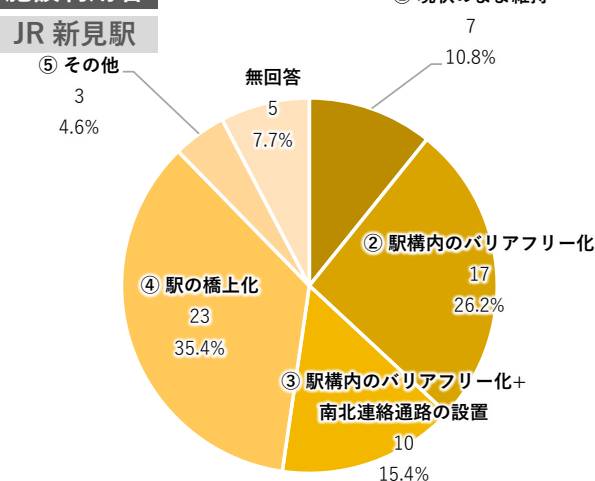


自由記入

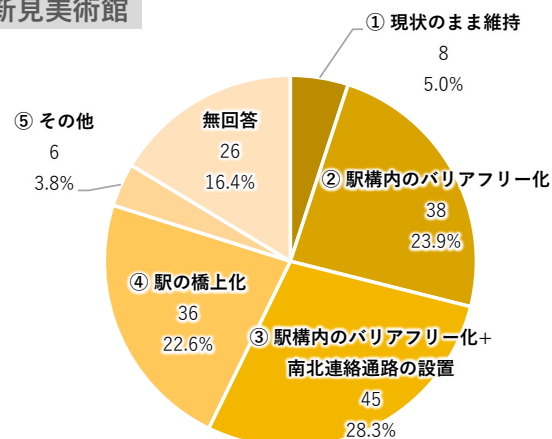
- ・電車の時間を増やす
- ・お手洗いや、通路の清潔感を保てたらよいですね。
- ・カフェ、勉強できるスペース
- ・駅周辺に都会の人も来たくするような施設の新設。

・②③④については、属性により多少の差があるものの、いずれのアンケートでも「②駅構内のバリアフリー化」「③バリアフリー化+南北連絡通路」「④駅の橋上化」を合計すると7割を超えており、現状からの改善を求めた結果となっている。

施設利用者



新見美術館

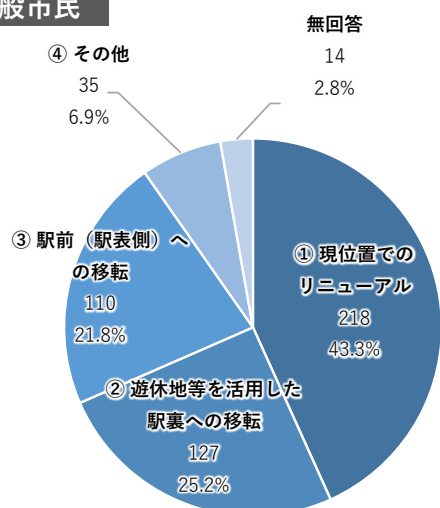


自由記入

- ・ピアノをこの空きスペースに置いてほしい
- ・コンビニやカフェの併設
- ・美術館と一体化した駅舎整備
- ・古い駅舎をあえてアンティークアートっぽくする。

・問 10：新見美術館の将来的なあり方について、あなたが望ましいと思うものをお選びください。

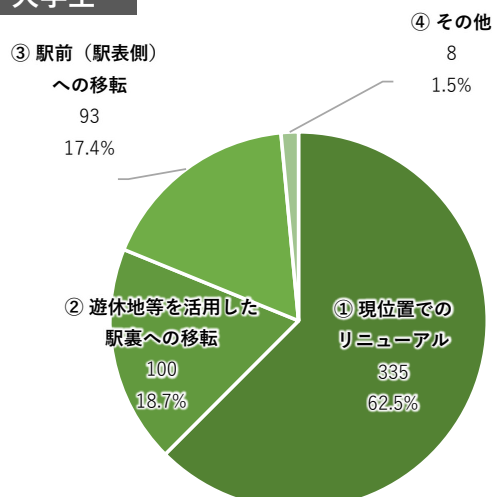
一般市民



自由記入

- ・現位置のままアクセスの変革、バリアフリー化
- ・集客を考えると十分な駐車場を確保できる土地を考えて移転の方が良い。道が急で冬は行きたくない。
- ・増築して、広い展示スペースになったらよいと思う。等

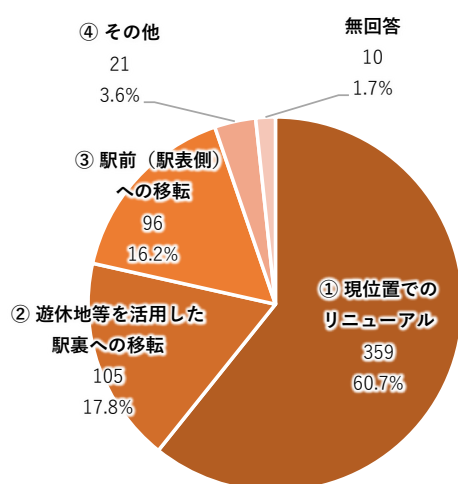
大学生



自由記入

- ・アクセス路を増やす
- ・エレベーター
- ・スタバを近くに作る
- ・行ったことがないから知らない 等

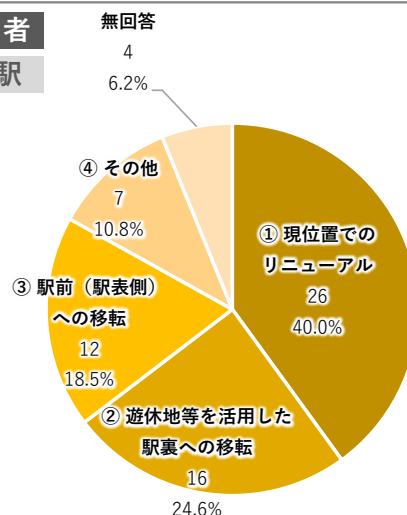
高校生



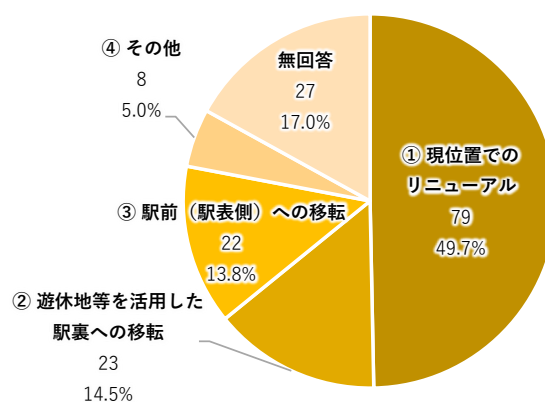
自由記入

- ・駅から美術館へ遠回りしなくていい道を新たにつくる。
- ・美術館を特に推していきたいのであれば、もっと宣伝等を活発に行う。
- ・どうでもいい、興味ない 等

施設利用者
JR 新見駅



新見美術館



自由記入

- ・今のまま、駅裏との連結。
- ・駅からのアクセス(バス)などあるとよいと思う。
- ・展示スペースが確保できるなら(今より広い場所)移転もありかと思います。 等

- ・一般市民アンケートについては、「①現位置でのリニューアル」より「②新見駅裏への移転」と「③駅前への移転」の移転意見がわずかに上回る結果となっている。
- ・大学生、高校生アンケートについては、「①現位置でのリニューアル」が最多となり、6割を超えている。
- ・JR 新見駅利用者アンケートについては、一般市民アンケートと同様に①より②③を合計した移転意見がわずかに上回る結果となっている。一方、新見美術館利用者アンケートでは、①が最多で約半数を占める結果となっている。

アンケート自由記入意見

・問 11：新見駅周辺のまちづくりに対するご意見・ご要望などございましたら、自由にご記入ください。

一般市民	主要意見	特徴的なまちづくり提案等
	・バリアフリー化等新見駅の改善 ・新見美術館について（現位置のままアクセスの改善を/移転してほしい） ・特に若い世代が楽しめる町にしてほしい ・子どもの遊び場や子育て世代のための施設がほしい ・学生のための施設がほしい ・遊べる場所がほしい ・カフェ、ファーストフード店、チェーン店などの飲食店が欲しい ・高梁市のようなまちづくりが良い ・空き家等の活用・物産店やマルシェその他のイベント ・駐車場・駐輪場・車でアクセス充実 ・待ち時間を過ごせる環境・休憩施設 ・お土産（特産物）・魅力発信・PRに関する意見 ・自然をいかしたまちづくり	①美術館と駅をD51 ゴンドラで接続。 ②現在の美術館の大展示室を駅舎一体となった施設の中に移す。（美術館別館） ③キッチンスタジオと子育て広場。保育士さんによる託児付きで、SDGs を含めた食に関するお話や調理実習ができる空間ができると良い。SDGs を学び地産地消の大切さ（市内の農産物の流通に貢献）を再認識してほしい。駅近くにできると、内容が魅力的であれば遠方からも参加可能。 ④カルチャースクールなどの人が定期的に利用する場所 ⑤高梁川を舞台に、野外イベント（能楽、学園祭） ⑥駅にパネルやぬいぐるみを置いたり、“にーみん広場”のようなものをつくって、もっとキャラクターを活かせるというのでは？（自分の周りには図書館に置いてあるぬいぐるみがぜひ欲しい！という人も多いです。） ⑦駅周辺に小さなパワースポットを複数作ってめぐってもらう。 ⑧広くてきれいな“にーみー”ができたので、給食を市民が食べれるお店があったら楽しいと思います。低価格で提供していただくと大学生や高齢者も行きやすい。高齢者は買い物も手の込んだ料理を作る事も大変ですが、そのお店へ行こうと思えば外出し体を動かしバランスのとれた食事ができる。食材の廃棄問題など課題はありますが、限定○食など工夫して新見の目玉にすると市民以外の人も呼べる。

大学生	主要意見	特徴的なまちづくり提案等
	・電車やバスの充実 ・バリアフリー化や空調等新見駅の改善 ・待ち時間を過ごせる環境・休憩施設 ・交流の場（まちづくりの活動拠点）がほしい ・お店、商業施設が欲しい ・学生が利用しやすい飲食店（カフェ、ファーストフード、チェーン店など）がほしい ・楽しめる場所（娯楽施設）が欲しい ・防犯や交通安全に関する意見	①品揃えの良い本屋があったらうれしい。サンパークは遠いので。 ②娯楽施設などを設けて、その中で様々な PR 活動を行うと若者から高齢者の方までに情報が行き届くと思う。 ③自転車を止める場所を増やしてほしい

高校生	主要意見	特徴的なまちづくり提案等
	・電車やバスの充実 ・バリアフリー化等新見駅の改善 ・高梁市のようなまちづくりが良い ・待ち時間を過ごせる環境・休憩施設 ・勉強スペースが欲しい ・交流の場・まちづくり・イベントなどの賑わいづくり ・お店・商業施設が欲しい ・学生が利用しやすい飲食店（カフェ、ファーストフード、チェーン店など）がほしい ・特に若い世代が楽しめる町にしてほしい ・お土産（特産物）・魅力発信・PRに関する意見 ・楽しめる場所（娯楽施設）が欲しい ・駐車場・駐輪場の充実、改善や交通安全に関する意見	①ワークショップの意見で出ていた「仮装パーティ」は楽しそう。小さくても、コスプレや仮装を全般的にOKにすると市外からも人が来てくれるようになると思う。 ②高校生に大人気のプリクラを設置してほしい ③韓国コスメやプチプラコスメ等の入荷、販売 ④クレーンゲーム等ゲームコーナー設置 ⑤勉強したり古本図書を読むスペースを設置したい。思い切り騒ぐ、くつろぐのメリハリも大事 ⑥スケボーパークとバスケットボールのコートが欲しい ⑦ドラクエウォークとコラボして専用のバスや、ご当地クエストなどをしてほしい ⑧巨大な噴水を置く

施設利用者	主要意見	特徴的なまちづくり提案等※()内は居住地と施設名
	・バリアフリー化等新見駅の改善 ・公共交通の維持・充実 ・新見美術館について（現位置のままアクセスの改善を/移転してほしい/分館を作る） ・来訪者への親切さ、おもてなしがほしい ・特に若い世代のためのまちづくりをしてほしい ・周遊促進や自転車活用に関する意見 ・飲食店（カフェ、ファーストフード、チェーン店など）がほしい ・空き家等の活用・物産店やマルシェその他のイベント ・待ち時間や美術館鑑賞後の空き時間を過ごせる環境・休憩施設に関する意見 ・お土産（特産物）・食・魅力発信・PRに関する意見	①美術館は市の資料館にすれば良い。美術館は高尾に移転すべきです。信用金庫も協力してくれるはずです。（市内/美術館） ②美術館の展示場は新館、伝統、自然関係は旧館（市外/美術館） ③観光案内所あるのにトイレも借してもらえず、街全体まったく観光客を受け入れる気がないと感じた。せめて駅のトイレもっと使いやすくきれいにしてほしい。あるいは案内所を客がトイレも使えるようにしてほしい。（市外/JR 新見駅） ④都会より環境の静かな新見に芸術家も定住してくれれば、新たにアトリエ画廊である街にならないかと思います。空き家などを利用出来ないでしょうか。駅舎のデザインも新見は石灰の産地ですから、しゅくいを生かした外装内装にしてはと思います。（市内/美術館） ⑤周辺の店へのアクセスが徒歩か車ありきになっている。自転車（公共に使用してもらえるもの。ももちゃりとまではいかないが、高松のレンタルサイクルみたいなものがイメージとしていいかも）を使った移動とかいいかも。（市外/JR 新見駅） ⑥商店街のポイントをゲットしながら進むコース。眺望が良い今の場所迄のアプローチをいろいろ用意する。（市外/美術館） ⑦新見には車で来るので、駅周辺の歴史的な（町家など）観光をするためのわかりやすい駐車場の整備をお願いしたい。その駐車場にレンタルサイクルなどがあれば細い道もあちこち見て回れると思う。（市外/美術館） ⑧田舎で文化的なことに力を入れている町は少ない。そこをもっと広めていけば他とちがう魅力増えて活性化して人も増えると思う。アートな町に期待してます。（市外/美術館） ⑨美術館の鑑賞後、歩いてぐるりまわる、又はら・くるっとを使って1hでめぐれるようなルートがあると良い。集約できたらベスト!!（市内/美術館） ⑩A 級グルメのまちという名にふさわしい飲食店を駅前に作ってはどうか？（市内/美術館） ⑪外から何かを持ち込むよりも、新見の自然を最大限に活用し、ビオーネや千屋牛以外にある新見の宝をもっとアピールすること。立ち寄れる魅力ある施設（カフェ、レストラン等）が必要。（市内/美術館） ⑫牛、キャビア、ジビエなどのイベント。（市外/美術館）

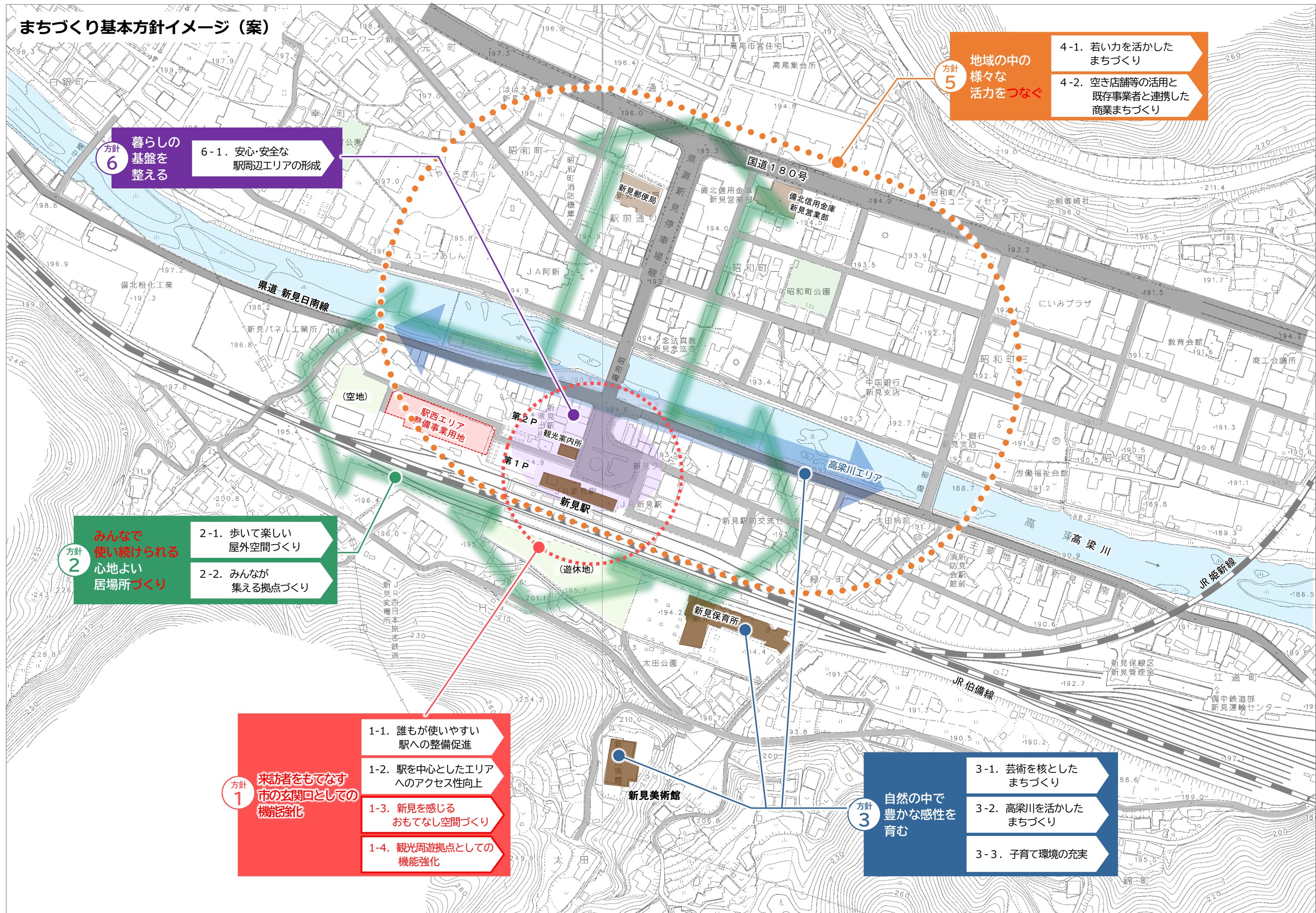
新見駅周辺まちづくり基本方針（案）

■：ワークショップで出された意見
■：一般アンケート設問 6, 7 の人気上位 5 位
■：高校生・大学生アンケート設問 6, 7 の人気上位 5 位
■：JR 新見駅利用者アンケート設問 6, 7 の人気上位 5 位
▲：新見美術館利用者アンケート設問 6, 7 の人気上位 5 位

●：既存計画に位置づけられた施策や既に進行中の事業
○：新規施策（案）



まちづくり基本方針イメージ（案）



方針5 地域の中の様々な活力をつなぐ

- 4-1. 若い力を活かしたまちづくり
- 4-2. 空き店舗等の活用と既存事業者と連携した商業まちづくり

方針6 暮らしの基盤を整える

- 6-1. 安心・安全な駅周辺エリアの形成

方針2 みんなで使い続けられる心地よい居場所づくり

- 2-1. 歩いて楽しい屋外空間づくり
- 2-2. みんなが集える拠点づくり

方針1 来訪者をもてなす市の玄関口としての機能強化

- 1-1. 誰もが使いやすい駅への整備促進
- 1-2. 駅を中心としたエリアへのアクセス性向上
- 1-3. 新見を感じるおもてなし空間づくり
- 1-4. 観光周遊拠点としての機能強化

方針3 自然の中で豊かな感性を育む

- 3-1. 芸術を核としたまちづくり
- 3-2. 高梁川を活かしたまちづくり
- 3-3. 子育て環境の充実